

【2019年秋期】会社役員・経営幹部シリーズ

経営・マネジメント

事例で紐解く リスクマネジメントの原則

会社役員が判断を迫られる典型的なリスクへの対策

セミナーのねらい

毎年、数多くの企業不祥事が発生し、大きく報道されています。私たちは、経営者たちが必死に不祥事に立ち向かっていることを知っています。仮に、何か不適切な対応があったとしても、それは後から言えることであり、当時の最善を尽くしたことも知っています。とはいえ、既に起きた不祥事がある以上、私たちは、そこから学ぶべきです。

この講座では、会社役員が判断を迫られる典型的なリスクについて、実際に起きた不祥事をもとに、事前の把握、予防策、初期対応、その後の対応策のポイントを説明します。

原 正雄 氏

弁護士、中島経営法律事務所パートナー

一橋大学法学部卒業。2001年弁護士登録（第二東京弁護士会所属）、中島経営法律事務所入所。2006年4月よりパートナー。消費者対応、企業問題に関する訴訟、知的財産を得意とする。主な論文に「事例で検証する最新コンプライアンス問題」（2014年～18年、Profession Journal連載）、「【実務解説】顧客情報流出問題 体制・対応はどうあるべきか？」（ビジネス法務2014年12月号）などがある。ロールプレイングによって実践的に戦略法務の知識と技術を身につける戦略法務講座「中島塾」でも講師を務める。



プログラム

- リスク管理とは
～知る、避ける、最小化
- リスクを知る
- リスクを避ける
- リスクの最小化
～ダメージコントロール
- 危機発生 of 具体的な例
(モデル対応と比較する)
- 会社役員 of 心得

日時

2019年11月18日(月)
13:00～17:00

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階
日経セミナールーム

受講料

44,000円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー、経営者、
経営幹部、部長、課長、中堅、事業部長

レベル

基礎

WEB検索番号:P1901762